

新興国レポート

# 史上最高値更新をうかがうインド株式

10月20日の終値は1月14日の史上最高値まであと3%強に迫る

- ▶ インド株式 (SENSEX指数) が、新型コロナウイルス感染の落ち着きによる経済活動の活発化期待等を背景に、史上最高値更新をうかがう動きとなっている。
- ▶ 足元での出遅れセクター物色の動き等を材料に、インド株式は高値を更新することも想定される。感染の落ち着きが続く場合等には、更に上値を目指すことも考えられる。

## (1) インド株式 (SENSEX指数) の動向

- インド株式が2020年1月14日の史上最高値 (41,952.63ポイント) 更新をうかがう動きとなっています。9月中旬に米IT (情報技術) セクターの急落等を背景に、一時37,000ポイントを下回る場面もありましたが、再び回復基調を取り戻し、10月20日時点では40,544.37ポイントと、史上最高値まであと3.4%の水準まで上昇しています (図表1)。

## (2) 9月中旬以降の上昇の要因

- 米ITセクターの復調の他、以下のような要因が考えられます。
  - ① R B I (インド準備銀行) が10月9日の会合で、少なくとも2020年度 (20年4月~21年3月) 及び21年度 (21年4月~22年3月) にかけて、必要な限り緩和的なスタンスを継続するとの方針を示したこと等を背景に、低金利の持続期待が高まったこと
  - ② 9月の国内乗用車販売台数が2ヵ月連続で前年を上回る (図表2) 等、景気回復を示す指標が増加しつつあること
  - ③ 新型コロナウイルスの1日当り新規感染者数 (7日間平均) が9月中旬頃をピークに減少傾向をたどっていること (図表3)
  - ④ インド政府が、祭事期 (10~12月) の消費喚起 (政府職員への特別融資の提供) と公共投資の促進 (州政府の資本投資に対する無利子の貸付) に的を絞った新たな経済対策を発表したこと

## (3) 今後の見通し

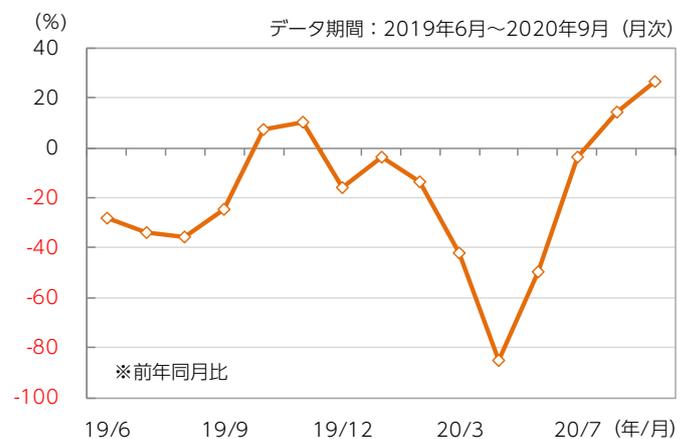
- 新型コロナウイルス感染の落ち着きを受け、インド政府は活動制限の緩和を進めています。経済活動の活発化で不動産取引が復調する、貸出しが増えるとの見方等から、10月に入るとITセクターに比べて大きく出遅れていた不動産や銀行セクターにも資金が流れ始めています。こうした動き等を背景に、インド株式は史上最高値を更新することも想定されます。
- 感染の落ち着きが続き、また米国大統領選挙後も米株式が堅調に推移する場合等には、更に上値を目指すことも考えられます。

出所) 図表1~3はCEIC及びブルームバーグデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

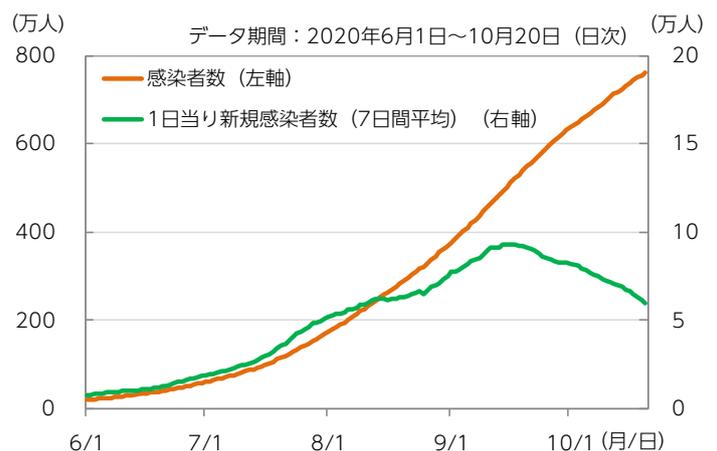
図表1: SENSEX指数とインド10年国債金利



図表2: インドの国内乗用車販売台数



図表3: インドの新型コロナウイルス感染者数



## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>